

## <研究に関する情報公開文書 >

下記研究に関しまして、ご協力の程よろしくお願いいたします。

### 研究課題名：在宅サービスを利用する軽度認知症の重度化予防に関する研究

(JSPS 科研費：20K11001 助成の一部)

#### 1. 研究の対象：居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の方

#### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、軽度認知症を患っている方たちが在宅サービスを利用することによる有用性を介護支援専門員による専門的な視点から、経年的な調査を実施するものです。研究方法は、居宅介護支援事業所の介護支援専門員が担当する軽度認知症の方々の在宅サービス利用による効果や影響について、介護支援専門員に対し調査を実施しております。本調査の協力をいただいた介護支援専門員は、半年に1回3年間（合計7回）にわたり質問紙に回答いただくものです。

研究期間は2020年6月～2024年12月（論文作成期間も含む）です。尚、本研究は国際医療福祉大学研究倫理審査委員会の承認（20-Io-9、2020年6月6日、2022年4月20日）を得ています。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究対象者である介護支援専門員の概要、担当する軽度認知症の方々の介護サービス利用状況の概要、介護支援専門員からみた利用者の状況の変化等、回答いただいたデータは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で解析を行います。研究成果を公表する際は利用者が特定できない方法で行いますので、利用者の個人情報外部に知られる心配はございません。研究対象者に研究用IDを割り振り経年的に調査いたします。研究用IDの対応表は研究責任者が責任を持って保管・管理いたします。そしてデータ収集・解析が終了後に廃棄いたします。

#### 4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。研究用IDの対応表は、研究責任者が保管・管理します。

#### 5. 研究組織

国際医療福祉大学 落合佳子・桑野美夏子・秋葉喜美子・新谷繭子

大東文化大学 王麗華

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が当該研究に用いられることについて介護支援専門員の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸 2600-1 電話：0287-24-3065

国際医療福祉大学 保健医療学部 看護学科 落合佳子

<研究責任者及び研究代表者>

国際医療福祉大学 保健医療学部 看護学科 落合佳子